

手軽に楽しめるアウトドア アクティビティ
「バードウォッチング」

Kowa



双眼鏡を使って
カワイイ姿や
カッコイイ瞬間を
大きく見たい!





*ヤママガラ



手軽に楽しめるアウトドア アクティビティ 「バードウォッチング」

「バードウォッチング」には、歩くことによる適度な運動効果と鳥の声を聴いたり、姿を観察する事による癒しやリフレッシュ効果が期待できる、健康的なアウトドアアクティビティです。

鳥は案外身近にいます

見ようと思っていないと、見えてこないものがたくさんあります。自然環境で暮らす「野鳥」もそのひとつと言えるでしょう。ほんのちょっとでも「いるかもしれない!」と気をつけて見るだけで、みつけることができます。

樹木が豊富で、池などの水辺のある公園はチャンス大です。いつもの散歩に、バードウォッチングという楽しみをひとつ増やしてはいかがでしょうか。



耳を澄ます



鳥の声や、鳥が地面を歩く枯れ葉のカサカサとした音がしないか、注意を払いましょう。

動くものがないか
じっと見る

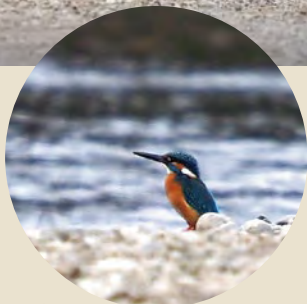


鳥が動けば案外簡単に居場所がわかります。みつけたら、そっと双眼鏡を目の前に持っていき観察します。

大きく見たいから — 双眼鏡 —

せっかく見つけた鳥だから大きく見たい。
そんな時に役立つのが双眼鏡です。

8倍の双眼鏡は鳥までの距離を1/8に縮めて見せてくれるアイテムです。例えば20m先の鳥を8倍の双眼鏡で見れば2.5mまで近づいて見た時の大きさで見られます。小さな青・オレンジの点にしか見えなかったカワセミも、双眼鏡で見ればはっきりと姿を確認できます。



*カワセミ

画像はイメージです。実際の見え方は
観察距離によって変わります

双眼鏡の選び方

1) 倍率は8倍が基本です。観察距離が遠い環境で見ることが多い場合や、より大きく見たい時には10倍を選びましょう。倍率が高いと視野が狭くなり、手振れも起きやすくなりますので迷ったら8倍が無難です。

2) 対物レンズの口径は30mmクラスが基本です。早朝、夕暮れなど薄暗い時に、より明るく見たい時は40mmクラスを選びましょう。口径が小さな20mmクラスは軽量コンパクトですが、視野が狭くなります。



遠い鳥をもっと大きく見たい!

20倍以上の高倍率で観察できるスポッティングスコープでは、双眼鏡よりもさらに大きく見られて、鳥たちのいきいきとした表情までも映し出します。



TSN-601

鳥たちを探してみよう

木の枝や幹

① ヒヨドリ



② コゲラ



地上

④ ツグミ

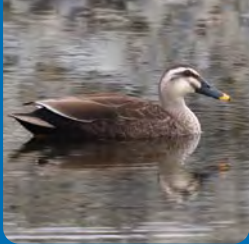


⑤ ムクドリ



水辺

⑦ カルガモ



⑧ カイツブリ



① **ヒヨドリ**:ピーヨ、ピーヨと賑やかに鳴きながら、枝にとまっている姿を見ることが多い。

② **コゲラ**:日本で一番小さなキツツキ。特徴的な「ギーー ギー」という鳴き声で判りやすい。

③ **メジロ**:ウメ、ツバキなどの花が咲く時期には、蜜を吸う姿を目にする。スズメよりも小さい。

④ **ツグミ**:日本には冬にやってくる冬鳥で、開けた場所を好むので比較的見つけやすい。

⑤ **ムクドリ**:芝生や草地などを歩き回り、植物の種や虫を探して食べている。

⑥ **ハクセキレイ**:元来水辺の鳥だが、芝生や舗装路上でも、よく歩き回っている。

⑦ **カルガモ**:全国に生息、春でも北に渡らずに、一年中見られる。最も身近なカモ類。

⑧ **カイツブリ**:池などで、潜水を何度も繰り返し小魚やエビ類を獲っている。カモ類ではない。

⑨ **コサギ**:体が大きく真っ白なサギ類は、遠くに見ても見つけやすい。足指が黄色いのが特徴。

表紙上 シマエナガ:日本では北海道で観察されるエナガの亜種。(東北北部での観察例もある) そのカワイさで、今一番人気がある。

表紙下 オジロワシ:冬鳥として主に北日本に渡来する。翼を広げると220cmにもなる。

* **ヤマガラ(P.2)**:愛嬌のある正面顔でファンが多い。人を余り恐れない傾向にあり、比較的近距离で観察できることがある。

* **カワセミ(P.3)**:見て以来バードウォッチングにはまっている!という人も多い人気者。

③ メジロ



⑥ ハクセキレイ



⑨ コサギ



1952年のスポッティングスコープの発売以来、
Kowaの光学製品は世界のバードウォッチャーに
愛用され、高い評価をいただき続けております。

YFII
シリーズ

YFII 30-6
YFII 30-8

口径
30mm



SVII
シリーズ

SVII 25-8/25-10

SVII 32-8/32-10

SVII 42-8/42-10

口径
25/32/42
mm



初めてのバードウォッチングに
おすすめの機種です。
初心者でも視野にとらえやすい
設計で、特にYFIIは、眼幅の
狭い方やお子さまにも
使いやすい機種です。



Kowa双眼鏡は突然の雨でも
安心の完全防水設計です

双眼鏡の楽しみはバードウォッチングだけじゃない!

夜、双眼鏡で星空を眺めると、肉眼では
見えなかった星まで見えるようになり、
星が増えたかのように。月のクレー
ターの凸凹もくっきりリアルに見えます。



手軽に持ち歩けるコンパクトモデルから
調査・研究レベルのハイグレードモデルまで。
用途に合わせて選べる対物口径は
20mmクラス/30mmクラス/40mmクラスの3種類。

BDII/BD シリーズ



口径
32/42mm
XD

口径
25mm

BD 25-8 GR/25-10 GR
BDII 32-6.5 XD
BDII 32-8 XD/32-10 XD
BDII 42-8 XD/42-10 XD

見え味を最も左右させる色収差
(色滲み)を抑制できるXDレンズ
を搭載(BDII)。しっかり観察を楽
しみたい方へおすすめのモデル
です。25mmのコンパクトモデルも
あります(BD)。

GENESIS シリーズ

GENESIS 22 (8×22/10×22)
GENESIS 33 (8×33/10×33)
GENESIS 44 (8.5×44/10.5×44)

対物レンズにXDレンズを計4枚(2枚×2・
GENESIS 33/44)搭載したKowa双眼鏡の
フラッグシップモデルです。

見え味にこだわりたい方へおすすめのモデルです。



口径
22/33/44mm
XD

双眼鏡・スポッティングスコープ
+スマートフォンで超望遠撮影
スマートフォン用フォトアダプター



TSN-UN1とアダプターリングを使用して、スマー
トフォンを接続すれば、超望遠撮影を楽しめます。



ご注意ください

- 双眼鏡で太陽などの強い光源を絶対に見ないでください。目に重大な損傷を与える原因となります。
- 双眼鏡を覗いたままでの、歩行などの移動は危険ですのでおやめください。
- 鳥によって警戒心の強弱は異なりますが、危険を感じる距離を越えるとすぐに飛んで逃げてしまいます。近づき過ぎない距離で観察しましょう。
- 住宅地などでは双眼鏡が、人家や人に向いていないか気をつけましょう。鳥を見ているとトラブルの元になりかねません。
- 双眼鏡を覗いている時は視野が狭くなります。他の人の通行の邪魔になっていないか、常に気を配るようにしましょう。



興和オプトロニクス株式会社

